

# Suiden

高圧洗浄機  
スイデンウォッシャー  
SHW-13-1

## 取扱説明書



本取扱説明書にでてくる「危険」及び「警告」といった重要警告事項の部分は、製品を使用する前に注意深くお読みいただき十分にご理解ください。

本取扱説明書はいつも側に置いてお使いください。

株式会社 **スイデン**

## はじめに

このたびは高圧洗浄機スイデンウォッシャーをお買い上げいただきましてありがとうございます。

本機を能率良く、安全にお使いいただくため、ご使用前に本書をよくお読みいただき、操作方法、保守・点検などについて十分ご理解いただいた上で、正しくお取り扱いいただきますよう、お願いいたします。

尚、弊社では、「危険」、「警告」、「注意」及び「参考」の各事項について次のようなシンボルマークを使用しており、それぞれの定義は以下の通りです。



### 危険：人身事故防止用

遵守しないと人身事故が発生し、場合によっては死亡・重大な後遺症の可能性がある。



### 警告：人身事故防止用

遵守しないと人身事故が発生し、創傷・火傷の可能性がある。

### 注意：製品自体の損傷防止用

遵守または矯正しないと製品自体に損傷を与える。

### 参考：留意事項

操作・保守において知っておくと得な製品の性能、誤りやすいミスに関する事項。

## おことわり

改良のため、仕様などの記載事項が予告なしに一部変更になることがありますので、ご了承ください。

## も く じ

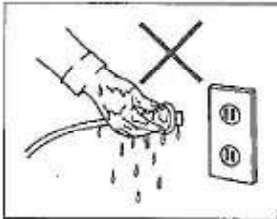
	ページ
1. 安全にお使いいただくために	1
2. 各部の名称	2
3. 主な仕様と標準付属品	3
4. 運転前の準備	4
5. 運転開始	8
6. 運転終了	10
7. メンテナンス	11
8. 故障かなとおもったら	13
9. アフターサービスと保証について	14

# 1

## 安全にお使いいただくために

機械の性能を十分に発揮させるために、また安全にご使用いただくために、ご使用前に下記の事項をよくお読みいただき、十分にご理解と遵守の上でご使用ください。

### ⚠ 危険：感電などの事故を避けるために



- 作業は操作が容易な、きちんとした服装で行ってください。
- 使用電源は100ボルト単相、50又は60Hzです。
- 使用開始前に電源コードやプラグに破損が無いか確認してください。コードが破損していると十分な性能が発揮できないばかりか、致命的な感電事故を起こす可能性があります。
- 本機は屋外仕様になっておりますが、降雨・雷鳴時は、使用しないでください。
- 濡れた手や身体で、本機の操作や電源への接続を行わないでください。
- 本機に水や油などが、かからないようにしてください。かかった時は乾いた布などでよく拭き、十分に乾燥させてください。
- 電源コードを引っ張って本機を移動させたり、コンセントからプラグを抜くときにコードを引っ張ったりしないでください。コードやプラグ破損の恐れがあります。
- 点検・保守は、必ず電源コードのプラグを電源コンセントから抜いて行ってください。
- 電気配線や、本体そのものに向けて吐出させないでください。致命的な感電事故を起こす恐れがあります。
- 改造しないでください。故障の原因となるばかりか危険です。

### ⚠ 危険：ケガなどを避けるために

- 保守・点検の際はこの取扱説明書に記載された方法に従って行ってください。
- 突然始動させないため、コンセントに接続する前や、プラグを抜く前に、本機のスイッチを必ずOFFの位置にしておいてください。
- 作業をする場合は、周りに人がいないことを確認してください。
- けがをする恐れがあるので、子供の近くで作業をする場合は特に注意してください。
- 本機を使用する際は、ガンを必ず両手で持って完全にコントロールしてください。
- 本機が作動中に、ノズルや吐出水にふれないでください。けがの恐れがあります。
- 作業中は防護めがね（市販のめがね等）を着用してください。
- 使用しない場合や、高圧ホースを外す際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 高圧水が不意に吐出しないよう、使用していない時は、安全ストッパーでガンをロックしてください。
- 人や動物に向けて吐出しないでください。
- 高圧水ホース、トリガーガン、ノズルの接続部は毎回確実に行って下さい。使用中に外れて思わぬケガや事故の元になります。

### ⚠ 警告：感電のおそれあり

- 本体や差込プラグ、コンセントに水をかけないでください。
- 雨の中では、使用しないでください。
- 必ず、アースを接続してください。

## ▲ 注意：機械の故障を避けるために

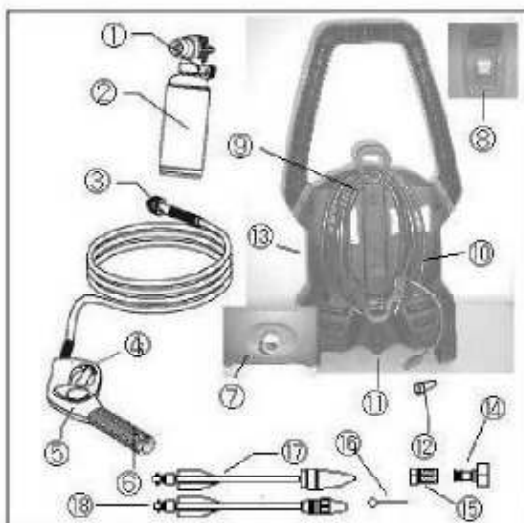
- 本体を落とす、ぶつける等、乱暴な扱いをした場合、機械が破損することがありますのでご注意ください。
- 寒冷地でご使用の場合は、12ページのように完全に本体より水を排出したのを確認して保管してください。排水が不完全な場合、ポンプが凍結し破損します。また、本体内部が凍結した状態でスイッチを入れた場合、モーターが破損します。
- 使用するときには必ず水道の蛇口を開け、水が適正量出ていることを確認してから、本体のスイッチを入れてご使用ください。  
水道の蛇口が閉じたまま、又は水が適正量出ている状態で使用しますとポンプが破損します。
- 水なしの空運転はしないでください。ポンプを傷める恐れがあります。
- 水道水を使用してください。井戸水や工業用水は不純物が多くポンプ破損の元になりますので使用しないでください。
- 給湯機に接続する場合は40℃以下にしてください。それ以上の高温水はポンプ破損の原因となります。
- 高圧ホースはきれいに伸ばして使用してください。結び目ができたり、折れたりよじれたりすると破損します。
- 電源コード延長は、性能低下の原因になります。高圧ホースの延長をお勧めします。
- やむを得ず電源コードを延長する場合は、容量が20A以上のコードリールをご使用ください。2本以上の延長は行わないでください。  
機械性能の低下のみならず、モーター焼けの原因となります。

## ▲ 注意：使用する水は、必ず上水道の水を使用して下さい。

井戸水、川や池の水等の上水道以外の水などは絶対に使用しないで下さい。上水道以外を使用すると商品の本来の性能が出ないばかりか、ポンプの故障・破損の原因になります。

# 2

## 各部の名称



1. ソープボトルフック	10. 電源コード
2. ソープボトル&ノズル	11. 取水口
3. 高圧ホース接続金具	12. 取水フィルター
4. トリガー安全ストッパー	13. 本体
5. ガンホース	14. ワンタッチカプラオス
6. ランス	15. ワンタッチカプラメス
7. 吐出口	16. ノズルクリーナーピン
8. 電源スイッチ(ON/OFF)	17. ターボノズル
9. ソープボトルフック受け	18. マルチレグノズル

### ※注

- ・ 図番12は11取水口の中に装着されています。
- ・ 図番14（ワンタッチカプラ）は
- ・ 図番11（本体）に組みついております。

## ■ハンドルの組み立て



完成図

本体上部の左右の切り込みに  
ハンドルの溝を合わせて挿入  
します、「カチッ」と爪がかむ  
迄しっかり差し込んでください。  
この際工具は不要です

# 3

## 主な仕様と標準付属品

### ■主な仕様

電源	AC100V、50/60Hz
モーター定格出力	1,300W
吐出圧力	7MPa
吐出水量	300ℓ/時(5ℓ/分)
給水	常温水道水(40℃以下)
本体寸法	幅31cm、長さ26.5cm、高さ61cm
質量	6.5kg

備考：性能の向上、改善のため上記仕様を予告なく変更させていただくことがありますので、ご了承ください。

### ■標準付属品

①ガン・ホース 8m	1 式
②ワンタッチカブラ (オス)	1 ケ
③ワンタッチカブラ (メス)	1 ケ
④マルチレグノズル	1 本
⑤ターボノズル	1 本
⑥ノズルクリーナーピン	1 ケ
⑦ソープボトル (ノズル付き)	1 ケ

# 4

## 運転前の準備

運転を開始する前に、以下の項目についての確認をしてください。

本機を使用する前に以下の手順で準備してください

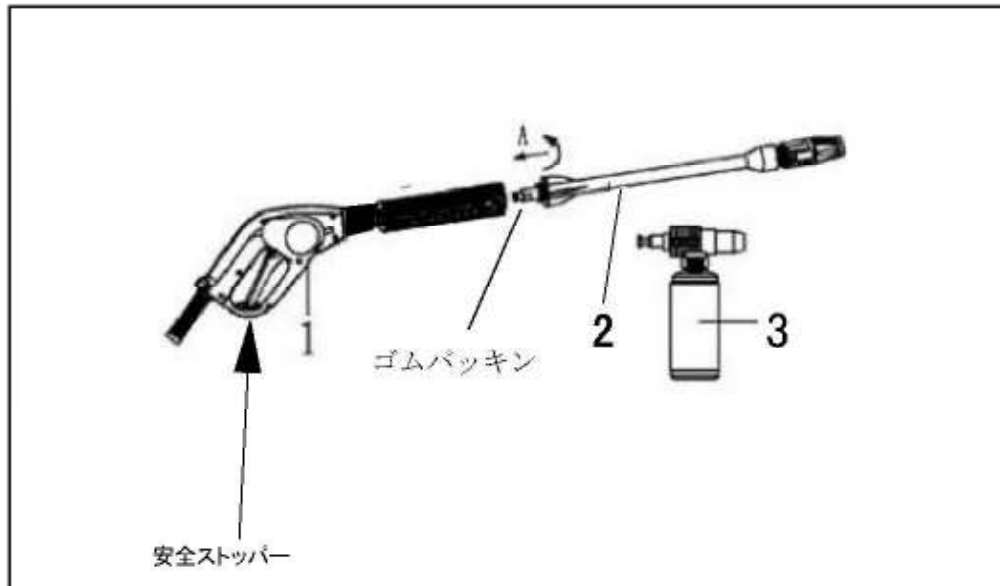
### ■ガンホースへノズル・ソープボトルの取り付け方

(イ) マルチレグノズルの取り付け方

下図の図番 1 に図番 2 を差し込み時計方向に回し完全にロックします。  
この際、図番 2 のゴムパッキンが切れていないか目視確認してください。

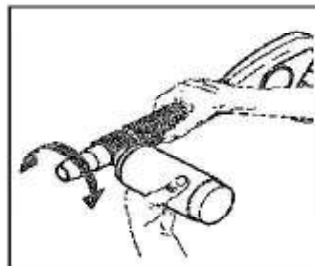
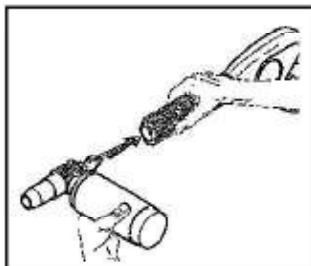
[ワンポイントアドバイス]

ガンホースとノズルの接続が固く、つなぎにくい又は外しにくい時には、その接続部分にオイルをさすとスムーズに着脱できます。



(ロ) ソープボトル（ノズルつき）の取り付け方

洗剤を使用する場合は図番 2 を接続しないで図番 3 を接続します。  
接続に図番 1 に図番 3 を差し込み、時計方向に回し完全にロックします。  
洗剤は用途にあった洗剤をお選びになりボトル部へ入れてお使いください。



## ■ガンホースの安全ストッパーについて

ガンホース（3ページ図番5）には安全ストッパー（3ページ図番4）がついております。安全ストッパーはガンのトリガーを固定するための安全装置です。洗浄する以外の時は必ず安全ストッパーをかけて（固定）してください。

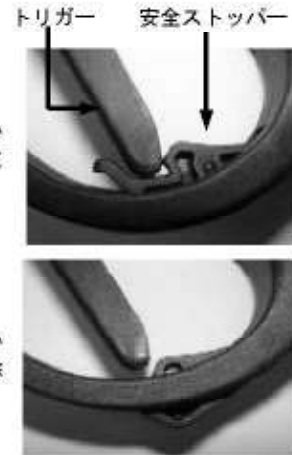


安全ストッパー固定時

安全ストッパーを下から押しトリガーを固定します。

安全ストッパー解除時

安全ストッパーを上から押しトリガーを解除します。



### ⚠ 危険：

高圧水が不意に吐出しないよう、使用していないときには安全ストッパーでガンを固定して下さい。

## ■高圧ホースの接続

①吐出口（3ページ図番7）のプラスチックキャップを外します。

吐出口（3ページ図番7）

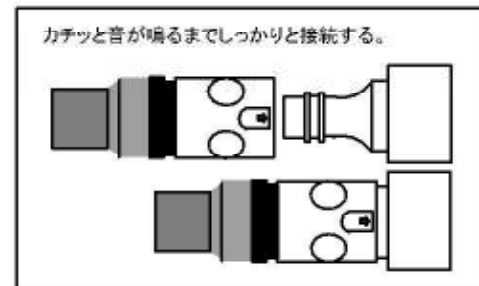


②ガンホース（3ページ図番5）のホースエンドの接続金具を吐出口（3ページ図番7）に差し込み、手で時計方向に回し、きつく締めます。  
この際、接続金具のゴムパッキンが切れていないか目視確認します。



### ■給水ホースの接続

- ①市販の水道ホース（メッシュ入り耐圧タイプ、内径15mm）に付属のワンタッチカプラーメス（3ページ図番15）を取り付け、本体取水口のワンタッチカプラオス（3ページ図番14）に接続します。取り付けはカプラ同士の隙間がなくなるまで（カチッと音がするまで）しっかり奥まで押し込んでください。接続に不備がありますとカプラの間から水漏れがおり、正常に機能しません。
- ②水道の蛇口を一杯に開き、接続部分で水漏れが無いか確認して下さい。



### ■電源の接続

- ①本機の電源スイッチがOFFになっていることを確認し、電源プラグをコンセントに接続します。
- [延長コードに関して] 延長コードでも使用出来ますが、圧力低下しますので高圧ホースの延長での使用をお勧めします。
- 電源コードを延長する場合は、必ず屋外用で容量20A以上のコードリール（市販品）を用意し、使用に際しては以下の点を注意してください。尚、コードリールの使用は1個までとしてください。
- ・使用前に破損が無いか確認してください。
  - ・使用時はコードについているマーキングまで引き延ばして使用してください。
  - ・熱いものや尖ったものから遠ざけてください。

### ⚠ 警告：

- ・高圧洗浄機には、電源スイッチが付いています。ケガや破損を防止するため使用しない時は常にOFFの位置にしておいてください。
- ・感電を防止するため、必ずアースを接続してください。
- ・コードリールは水で濡らさないようにしてください。
- ・濡れた手でプラグをさわらないでください。

### ⚠ 警告：感電のおそれあり

- ・本体やプラグ、コンセントに水をかけないで下さい。
- ・雨の中では使用しないで下さい。
- ・必ずアースを接続してください。

**▲注意 自給使用時の作業手順（※必ず読んで下さい）**

1. 給水する容器（大きめのバケツ等）に水を貯めてください。  
（水は、必ず水道水を使用して下さい。）
- ※ 容器と機械が必ず水平になるよう置いて下さい。水の位置が低いと吸水しにくく、故障の原因となります。
2. ホースの片側にストレーナー（別売品）を接続（ホースバンドで固定）し、もう一方側には本体に付属のワンタッチカブラを取り付けます。
  3. 機械に接続する前に、必ずホース内に水を入れて下さい。（ホースとストレーナーを貯めた水の中に入れ、ホースの中に水を入れてからワンタッチカブラ側を本体に接続します。）
  4. 本体に吐出用高圧ホースを接続しない状態でスイッチをONにし、水が本体の吐出口から十分に吐出することを確認（5秒程度）してから、スイッチを一旦切り、高圧ホースを繋いで自給手順完了です。
- ※ この時、5秒以上経っても水が出ない時はスイッチを一旦切り、ホースが機械の間で折れ曲がりがないか、緩みがないか等、吸水しにくい状況がないか点検してから、再度スイッチを入れ直して吐出させて下さい。
- ※ 上記を2～3回繰り返しても水がでない場合は、運転を中止し販売店まで御連絡下さい。
- ※ 水が出ない状態での空運転は厳禁です。
- ※ 空運転を10秒以上続けると機械故障の原因となりますので絶対にしないで下さい。

# 5

## 運転開始

### 警告：

- ・ケガの恐れがあります。絶対に人に向けて吐出ししないでください。
- ・ノズルが正しく接続されていないと、ガンを操作した時に、高圧水によってノズルが飛び出すことがありますので、毎回確実にとりついているか必ず確認してください。ケガや破損の可能性があるので注意してください。

### 注意：

- ・常温の水道水をお使いください。（40℃以下）
- ・必ず上水道の水を使用して下さい。井戸水、溜め水は絶対に使用しないで下さい。上水道以外を使用すると、商品本体の性能がでないばかりかポンプの故障・破損の原因になります。必ず、上水道の蛇口に接続してご使用ください。
- ・にじみなどが見られることがありますが一時間あたりに数滴程度であれば許容の範囲です。
- ・地域や条件などによって供給される水量が極端に少ない場所での使用はできません。水量は毎分6ℓ以上の条件下でご使用ください。

### ■給水の確認

- ①水道ホースが正しく接続されていることを確認して、水道の蛇口を一杯に開きます。
- ②給水用耐圧ホースの接続部分での水漏れが無い確認してください。

### ■高圧ホース等の確認

- ①高圧ホース、ガン、ノズルが正しく接続されているか確認してください。

### ■電源の確認

- ①電源コードのプラグが正しく接続されているか確認してください。

### ■運転開始

- ①ガンの安全ストッパーを外します。
- ②ガンのトリガー（引き金）を引き、水が出てくるのを確認します。
- ③電源スイッチをONにします。
- ④ガンのトリガーを引き作業を開始します。
- ⑤ガンのトリガーを戻すとトータルストップ機構によりモーターが停止します。
- ⑥洗浄作業後を5分以上中断する場合には一旦電源スイッチを切る様にしてください。

### 警告：

本体スイッチをOFFにしても内部の圧が残っております。トリガーを何度か引いて内部の残圧を抜いてください。

<ガンの安全装置>

機械を停止する必要がある場合にはガンの安全ストッパーを使って不意に吐出しないようにしてください。

### ■マルチレグノズルの使い方

洗浄目的により、吐出をストレートから拡散（扇型）まで変えることができます。汚れがきつい場合には角度を小さくし、逆にそれほど汚れが無く均一に洗う場合には、角度を大きくします。また、同じように汚れがきつい場合には洗浄物にノズルを近づけると洗浄力が強くなります。

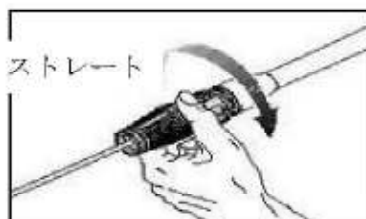


#### <拡散>

角度を広げるにはノズルを反時計方向に回します。

#### <ストレート>

角度を狭くするには時計回りに回します。



#### <散布>

ノズルの先端部を前方に押し出すと低圧散布になります。後方に引き戻すと高圧洗浄に切り替わります。

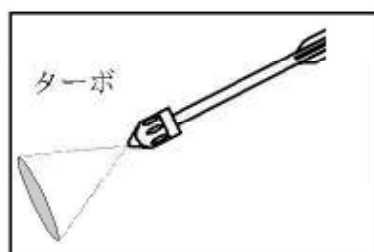


### ▲ 注意：

ストレート吐出に調整すると、非常に強力です。通常の洗浄用途においては、洗う面の破損を防止するために、角度を広げて吐出することをお薦めします。

### ■ターボノズルの使い方

高圧な水流が回転しながら吐出するため、より広範囲を洗浄するとき 사용합니다。取り付け方法は広角ノズルと同じ方法で行ってください。

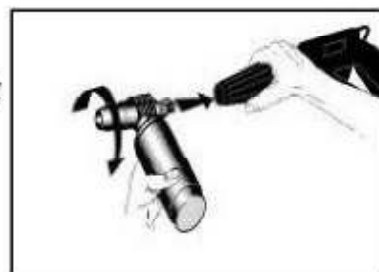


### ■ソープボトル（ノズルつき）の使い方

高圧洗浄機を使用する際は、多くの場合水だけで洗浄できます。洗剤を使用すると汚れに素早く浸透し効果的に汚れを落とします。以下の手順で準備してください。

#### I. 準備

- ①ソープボトル（ノズル付き）のボトル部に洗剤を入れる。
- ②ノズルを外し、ソープボトル（ノズル付き）を接続する。  
（接続方法は5ページをご参照ください。）
- ③ガンのトリガーを引くと洗剤が自動的に水と混合され、ノズルから吐出されます。



## II. 洗剤の散布

- ①乾いた表面に洗剤を混合した水を噴射します。

注：乾いた表面を先に濡らしてしまうと、洗剤が希釈され洗浄効果が落ちてしまうのでお薦めできません。壁等の壁面を洗浄する場合は、洗剤による筋引きを防止するため、下から、左右方向にノズルを動かしながら上方へと洗浄してください。

### 注意：

熱を帯びた表面や、直射日光の下での洗浄は避けてください。洗剤が塗装面にダメージを与えることがあります。

### 注意：

洗剤は用途にあったものを使用して下さい。適さないものを使用しますと洗浄面にダメージを与えるおそれがあります。

- ②洗剤を少しの間表面に付着させてから洗い流します。

注：洗剤が表面に付着したまま乾燥させると、塗装面にダメージを与えることがあります。一度に広範囲の表面を洗浄しないでください。

- ③マルチレグノズルにつけかえ高圧水で洗剤を洗い流します。垂直の表面では、まず下から上へ洗い流し、次に上から下に洗い流します。洗浄面からノズルを15cm～20cm離し、ノズルの吐出角度を広げて洗浄します。

- ④作業の終了

洗剤の散布が終了したら、ボトルを外し、チューブからきれいな水を入れてノズル内部を完全に洗い流してください。

注：適切に洗浄しておかないと、吐出口が詰まり、次回の使用時に洗剤が出なくなります。

# 6

## 運転終了

- ①電源スイッチをOFFにします。
- ②電源プラグを抜きます。
- ③水道の蛇口を閉じガンのトリガーを引き、ホース及び機械内部の圧を抜きます。
- ④高圧吐出ホースと、給水用ホースを取り外してください。

### 警告：

水の供給を止め、機械内部からガンまでの内圧を抜いてください。内圧を抜いておかないと、高圧水が不意に吹き出し、怪我をする恐れがあります。

# 7

## メンテナンス

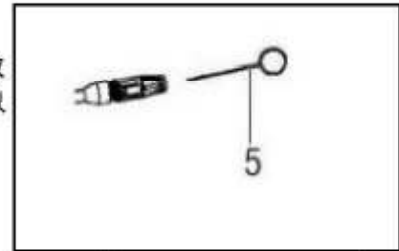
### ■コネクション

ゴムパッキンの破損や水漏れを防止するため、ホース、ガン、ノズルを定期的に洗浄し、グリースを塗布してください。

### ■ノズル

ノズルが詰まっていると、ポンプの圧力が過度に高くなり、故障の原因となりますので、直ちに掃除してください。掃除は以下の手順で行います。

- ①ノズルを外します。
- ②付属のノズルクリーナーピン（3ヶ-ジ 図番16）を使いノズルの詰まりを取り除きます。
- ③次にノズルを反対側から逆洗します。
- ④ノズルを取り付けます。



ノズルクリーナーピン

### ■潤滑

本機の潤滑システムは機械寿命に至るまでメンテナンスフリーです。

### ■取水フィルター

本機には、ポンプ保護のため、吸水側に取水フィルター（3ヶ-ジ 図番12）が付いています。※取水フィルターは取水口（3ヶ-ジ 図番11）の中にはありません。

### ▲ 注意：

フィルターをきれいに保たないと、高圧洗浄機への水流が制限され、ポンプが破損する恐れがあります。

取水フィルターを掃除するには、吸水口からワンタッチカプラ（オス）（3ヶ-ジ 図番14）を外し取水フィルター（3ヶ-ジ 図番12）をとりだしてください。次に取水フィルター（3ヶ-ジ 図番12）を流水で逆洗してください。ポンプ内への異物混入を防ぐため、洗浄が済み次第、取水フィルター（3ヶ-ジ 図番12）とワンタッチカプラ（オス）（3ヶ-ジ 図番14）を取り付けてください。

### ■本体の冷却

冷却のための空気が十分に流れるように、高圧洗浄機内部やカバーの通気孔を常にきれいに保ち、塞がないようにしてください。

### ▲ 警告：

機械へのダメージや、作業員への感電事故を防止するため、高圧洗浄機の通気孔から水が入らないようにしてください。

## ■保管

### 注意：

保管の際は、0℃以下に下がらない場所に保管してください。高圧洗浄機のポンプは、凍結に弱く、修復できない破損が起きる場合があります。凍結による破損は、保証対象外となります。

0℃以下の場所で保管する場合、以下の方法で凍結を防止することができます。

1. 運転終了（10ページ）を参照し、高圧吐出ホースと給水用ホースを取り外して下さい。
2. 高圧洗浄機を再始動し高圧ホース接続口から水が排出されなくなるまで約5秒程度機械を動かしてください。
3. 0℃以下で保管された機械を使用する際にはポンプ内のピストン・シール類・バルブなどは凍結しておりその状態で始動しますと破損します。始動前には必ず20℃以上の室温のある部屋で6時間以上放置後、始動させてください。

# 8

## 故障かなと思ったら

不具合	原因	対策
モーターが始動しない。 または、停止する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源プラグが緩んでいる。 または、抜けている。</li> <li>電源ブレーカーが落ちている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>プラグを正しく接続する。</li> <li>ブレーカーを入れる。</li> </ul>
電源ブレーカーが飛ぶ、 または、ヒューズが切れる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源容量が足りない。</li> <li>延長コードが長すぎる。 または、コードが細すぎる。</li> <li>ノズルが詰まっている。</li> <li>圧力が高すぎる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電源の容量が15アンペア以上かチェックする。</li> <li>取扱説明書に記載されている通りの適切な延長コードを使用する。</li> <li>取扱説明書に従ってノズルを掃除する。</li> <li>同上</li> </ul>
トリガーが動かない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>ガンの安全ストッパーがかかっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全ストッパーを外す。</li> </ul>
トリガーを放しても、 モーターが停止しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>トータルストップ機構が正しく作動していない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>販売店に連絡ください。 ※注参照</li> </ul>
モーターは作動しているが、 最大圧力が出ない。または、 圧力が一定しない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>蛇口が閉まっている。</li> <li>本体が零度以下の場所に保管されていた。</li> <li>取水フィルターが詰まっている。</li> <li>給水用耐圧ホースがよじれている。</li> <li>ノズルが摩耗している。</li> <li>ポンプにエアが入っている。</li> <li>ノズルが低圧散布側になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>蛇口を開く。</li> <li>本体、ホース、ガン、ノズル全てを解凍後（P12の3）復帰するか確認する。</li> <li>取水フィルターを掃除する。</li> <li>給水用耐圧ホースのよじれを解く。</li> <li>ノズルを交換する。</li> <li>吐出が安定するまで、ノズルを外して、ガンからエアを排出させる。</li> <li>ノズル先端を後方に引き戻す（P10のズルの使い方参照）</li> </ul>
自吸しない	<ul style="list-style-type: none"> <li>吸水経路からのエアの混入</li> <li>吸水ホースのつぶれ又はよじれ</li> <li>ノズルが散布側になっていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一度水道直結にし吸水経路から水漏れをチェックする。</li> <li>修正する。</li> <li>ノズルを散布側にする。又は一度高圧ホースを外し吐出口まで吐水させてからホースを繋ぐ。</li> </ul>

※注:トータルストップ機構は長期間の放置によって自然と減圧され何もしない状態でも再起動する場合があります。これは異常ではございません。

# 9

## アフターサービスと保証について

### ▲ 注意

- !** 当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。
- \* 当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
  - \* 当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
  - \* 他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

#### ●修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い求めの販売店、または最寄りの弊社支店・営業所にお申し付けください。なお、スイデン製品は、家電製品に準じた保有期間を独自設定しています。標準部品としての補修用のパーツの保有期間は、製造打ち切り後6年です。

#### ●保証について

この製品の保証期間は納入日より1年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無償保証	取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。 ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。 また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。
------	---

### ▲ 安全に関するご注意

- 本製品を、食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。
- 本体には、据え付けおよび電気工事などが必要な場合があります。お買い上げ販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。

#### ★長年ご使用の洗浄機の点検を！

##### 愛情点検



このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常がある。

お願い  
異常があれば  
ご使用を  
即、中止!!

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

#### アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店、または当社支店・営業所へお申し込みください。

##### ●お買い上げ販売店のメモ欄

店名

所在地

TEL

FAX

お買い上げ年月日                      年              月              日

#### 株式会社 スイデン

奈良県生駒郡三郷町夕陽ヶ丘3-26  
ホームページ <http://www.suiden.com>

スイデン商品についてのお問い合わせは、最寄りのスイデン支店・営業所へどうぞ！

東京支店	☎(03)3625-9003
大阪支店	☎(06)6772-2241
名古屋支店	☎(052)882-3621
福岡支店	☎(092)471-6201
仙台営業所	☎(022)255-9593
北関東営業所	☎(0277)76-1805
静岡営業所	☎(054)237-5172
富山営業所	☎(076)441-2707
広島営業所	☎(082)292-6311
高松営業所	☎(087)843-4896
お客様相談室	☎0120-285-240

《製品の廃棄について》 本機を廃棄するときは、分解し、分別処理して廃棄物処理場に出してください